



**栄光園だより**  
第112号  
2018年7月31日発行  
発行  
社会福祉法人 栄光園  
別府市南荘園町3組  
〒874-0904 電話 (23) 2827  
振込口座 01930-2-20748  
編集 広報誌編集委員会  
印刷 大野印刷株式会社  
別府市青山1-7 電話 (21) 0505

# 栄光園の キリスト教の理念



チャブレン(評議員) 齋藤 真行

栄光園は戦後、社会が混沌としていたなかで犠牲になっていった子どもたちのために創立されました。創設者であった小郷虎市氏、野町良夫牧師は、愛されることなく別府の街角で死んでいく子どもたちを見て、「なんとかしなくては」と熱い心をたぎらしました。その愛と志が栄光園の精神的な原点です。

当時、社会的には価値も尊厳も認められず、行き倒れになっていく子どもたちに、彼らはどうして人間としての尊厳を認めることができたのでしょうか。だれもが自分のことだけで精一杯で食べることに事欠いていた時代に、失われていく命に涙し、命を救うための志を抱く感性を彼らはもっていました。その背景にあったのが、彼らのキリスト教信仰であり、栄光園が創立の理念として残っているものです。

人間が生み出す社会は、不平等なものです。力ある者と力のない者では、社会的評価において同じ扱いを受けることはできません。力のある者は、より大きく社会の発展のために貢献するため、より大きな評価を受けます。力

のない者は、より少ない価値を提供するため、社会はより少ない評価をします。生み出す富や価値の違いが、人間の評価につながり、当人が受け取るメリットの間に差異をもたらします。この人間の差異は世代を越えて受け継がれていく側面があります。力のある者の子どもたちは親からより多くを受け継ぐため、力のある者に成長する可能性が高いです。こうしたことはある意味では当然のことで、社会が成長発展していくためには避けることができないかもしれません。

一方、このような構造がある以上、力のない者は社会のなかで、世代を越えて受け継がれていく負債を背負いながら、不平等に苦しみ、生きるための厳しい闘いを日々強いられることとなります。人間の性格の根元から来るような類の悩みに対して、どのように立ち向かえばいいのか、途方に暮れる思いがします。

キリスト教の理念は、人間同士の関係では不平等にならざるをえない社会のなかにあつて、「神の愛のもとにおける平等」を語ります。つまり、力のある者も、力のない者も、共に神に愛されて創造されたものであり、神の愛を心身に受け入れることによって、不平等や理解できない苦しみに対する新しい力と望みを得て、日々の現実に向かい向かうことができる信じます。

小郷虎市氏や野町良夫牧師が街角で食べ物を探している子どもたちに尊厳と価値を認めたのは、神の愛がその子どもたちに注がれていることを信じてやまなかつたからです。その信念に促されて、社会的には評価されず、見捨てられているような子どもたちのために、「なんとかしなくては」という志に生き、栄光園創立のために多大な犠牲を払うことができました。

子どもたちは、養育し、自らを愛してくる存在から善きものを受け継ぐうとします。人間の原点は、ただわけもわからず愛してもらおうということであり、その愛してくる存在が人生の

基盤になるのです。子どもたちはどのような子どもも、例外なく神に愛されており、養育者や保育者はその愛を子どもに見える形で、自らの言葉や態度によって示すものです。水が蛇口を流れてコップに注がれるように、大人は神の愛を通す蛇口のようなものであり、子どもはそこから水を受け取るコップなのです。

様々な事情で水が満たされていないかったコップも、周囲の大人が愛の通る蛇口としての役割に徹することによって、次第に水が満たされていきます。やがて、その子が成長して大人になったとき、コップに水を満たしてもらった人は、自らが蛇口になることができます。自分自身が愛してもらったように、人を愛することができるようになるのです。これが、家庭形成や社会形成の基盤になります。私たちの本質は、自分が受け取った愛を、改めて蛇口となって人に注ぐことにあるのです。

栄光園の使命は「神と人に愛されることで、愛することができるようになる」という理念に基づき、子どもたちの養育、保育に関わり、「愛の記憶」という宝物を子どもたちの心に深くに提供することを志すものです。

日頃からの栄光園へのご愛顧、ご支援に、改めて厚く御礼申し上げます。



# 児童養護施設

## キヤサリンホーム



保育士 羽明 華野子

### 対応の難しい子どもへの取り組み「恥ずかしさの獲得」

ホームの中で中学生になっても身だしなみや衛生管理への意識が育っていない子どもがいます。それについて「恥ずかしい」という羞恥心を感じないことこそがその子の課題だと思えます。そういった子どもに対して、私たちが当たり前のようを持っている「恥ずかしい」という意識を身に付けることはとても難しいのです。例えば、「服が汚れていても気にならない・人前で着替えることにさほど抵抗がない」等があります。

支援するには、「どう見えていると思うか」「それは恥ずかしいことだよ」と客観的な視点で伝え、声を掛ける際には自分が手本となり「服が汚れたら着替えようよ、着替えをするときは部屋のドアを閉めようよ」などと具体的にどうしたら良いのかをひとつずつ学んでいただきます。

その子を支援するようになって一年が経ち、少しずつではありますが「人から見られている」意識ができてきたように感じます。また、短期間で成果が見えてきたことで自身の養育に対するモチベーションにも繋がっています。子どもが養育の先生のようなです。この先も根気強く子どもたちの課題に向き合い支援の仕方を深めていきたいです。



## ウエストホーム



児童指導員 東條 岬

### プランターで野菜作り

〜食材に触れ、育てる〜

ウエストホームは中学生2名、高校生4名の中高生男子のホームです。食べ盛り真っ只中です。たくさんの料理もあつという間に食べ終わります。食事が大好きな子どもたちばかりで、掲示している献立表をチェックし、料理をしている職員に、「今日のご飯は何?」と聞いたりして、楽しみにしています。しかし、料理は楽しみにしている一方、食材の事に関しては、あまり関心がありません。

子どもたちに食材に関心を持ってもらおうと考え、プランターで野菜作りを提案し、育てる野菜をトマトと茄子に決め、苗を購入し、土入れ作業まですべてを一緒に行ないました。水当番も決め、登校前と夕方毎日に水やりをしています。

夏の暑さが強くなるとともに、徐々にトマトも赤く色づき、ナスの花も咲いてきました。この夏は、子どもたちが育てた野菜がダイニングテーブルに並び、夏の暑さに負けな体へと元気に育って欲しいと思います。

## ムラカミホーム



ホーム長 土谷 聡一

### エンジヨイ・キャンプ

年度末から卒園生や入所児の入れ替わりなどで慌しく迎えた新年度。子どもたちも少し不安定な状態からスタートしましたが、時間が経過すると共に、みんな落ち着きを取り戻し穏やかな園生活を過ごしています。

子どもたちの今一番楽しみにしているのは、夏休みです。その子どもたちと一緒に楽しい時間が過ごせたらとホームではキャンプを予定しています。そこでは、鳥の声を聞くことや川のせせらぎ、川の水の冷たさ、バーベキューでの火の取り扱いなど日頃出来ない体験をし、子どもたちとの心に残る関係強化を目標にしています。また、そのような体験を通して、暖かい家庭のような雰囲気味わえるように職員一同取り組んでいきたいと思っています。まだ、新しく入所した子どもなどは慣れてきてはいるものの自分の周りの環境の変化に順応することはいっぱいで楽しんで生活しているのか不安になる時があります。これらの時間を通して、なお一層ホームに慣れ、溶け込んでくれるよう関わっていきたいです。

## マツモトホーム



保育士 野田 菜穂子

### 「魔の…」

マツモトホームには3歳の女の子がいます。表情がとても豊かな可愛らしいキャラクターの持ち主です。

最近是自己主張もすっかり。「いや!」「自分で!」「だめ!」が色々な場面で見られます。時には泣いてごねたりなど色々な方法で気持ちや葛藤を一生懸命伝えようとする姿も見られます。

今ちょうど「魔の2歳児、悪魔の3歳児」と世間で言われている、第1次反抗期「真っ只中。大事な成長過程の一つとしてこの時期を大切にしたい」と思いながらも戸惑い、悩むこともありです。

反抗期を乗り切るポイントとして、時間や心に余裕をもつことがまず大切だと教えて頂きました。反抗期と向き合う中で、

そのことの大切さを感じています。

3歳と言ってもまだまだ赤ちゃんの部分が多く残っています。自己主張の部分と同じくらい甘えたい気持ちがあります。その事もしっかりと受け止めたいと思います。色々なポイントを大切に、「魔」と思わずこの時期を楽しみながら一緒に乗り越えられたら良いなあ、そして天使みたいな4歳児を夢見ています。

## オゴウホーム



保育士 後藤 真平

### 小さな気づき

新年度もオゴウホームは、幼男児1名、小学女児2名、中学女児1名、高校女児1名と昨年度と変わらない賑やかなスタートとなりました。

いつも気持ち満ちたされず、私の強い子どもたちもいますが、普段から心掛けていることは、理不尽と思える理屈であっても一度は必ず受け止めることです。認められる経験が少ないことから反発的になり、更に欲求を突き通そうとする児童に対して「その気持ちは分かるよ」と受け止めることで表情が和らぎ、お互いに話を聞き入れやすい状況を作ることができます。

また現在ホーム職員4名で交代しながら養育に携わっています。住み込みの形態でないため、ともするとその日の勤務の中で解決したいという思いに駆られますが、子どもたちにとってオゴウホームは人生の基礎を養う大切な場所です。その意識を忘れず継続的な支援を心掛け、小さな気持ちの変化や成長の喜びに気付けるよう努めていきたいと考えています。家族との関係の再構築や自立に向けた支援など課題は多岐にわたります。すべてを含めて、安定した日々の養育の積み重ねが

パーマネンシー(永続的な)支援に繋がっていきことを忘れず、子どもたちと関わっていきたいです。

### ノマチホーム

ホーム長 藤本 一明

#### 初めての1泊キャンプ

今年も猛暑が予想される中、当ホームの児童たちは額に汗を流しながら、学習と部活動等に取り組んでいます。そして、毎年この時期には、『夏休み』という子どもたちにとっては、楽しみで仕方がない大型休暇が訪れます。例年、宿題を計画通りに進める児童や、悪戦苦闘している児童の姿も、この時期の風物詩と言えるのではないのでしょうか。

さて、今年度のノマチホームでは、1泊2日のキャンプを予定しております。2年前に始まった地域小規模ノマチホームとしては、初めての1泊2日のキャンプです。これまで、部活動の関係で、デイキャンプにて、海水浴やBBQ、魚釣りを楽しんでいました。しかし、その児童らも部活の引退を迎え、待ちに待った1泊2日のキャンプを行えることとなったのです。デイキャンプとは違って、暗い中ならではの花火や、夜釣り等も楽しみにしています。今年も良い思い出となるような夏の行事を通して、児童らの感受性を磨くことが出来ればと思います。

皆さんも、この時期ならではの行事を行って、夏休みを満喫してみたいいかがでしょうか。



## 乳児院

暑い日が続いていますが、子どもたちは熱中症に気をつけながら、木陰で涼んだり、水遊びを楽しんでいます。今回は、乳児院のグループ紹介をします。

### りすグループ



りすグループは、生後0ヶ月から1歳になるまでの子どもたちのいるグループです。

赤ちゃんたちは、寝て過ごすことが多いため、カラフルなモビールを下げたり、天井一面を空に見立てて、虹や雲などの装飾をするなど、上を見て楽しめるように工夫をしています。

日々、めまぐるしく成長し、昨日出来なかったことが今日出来るようになっていくことがたくさんあります。笑顔を見せてくれるようになり、寝返りをして、ずり這いからハイハイになり、座れるようになり、一人ひとりの成長を皆で喜んでいきます。



りすグループのモットーは愛情と一緒に抱っこしようです。ゆったりとした環境の中でたくさん抱っこをし、たくさん触れ合うことで、子どもたちの笑顔を絶やさずに色々な経験ができるように取り組んでいます。

### うさぎグループ

1歳〜1歳6ヶ月児



うさぎグループは、1歳から1歳6ヶ月までのつたい歩きから歩き始めの子どものいるグループです。

まだ、生活リズムが安定していないため、朝寝をしたり、昼食前や食べている途中で寝てしまうこともあります。現在、よく宙立ちをするようになり、1歩2歩と少しずつつ前へ足が出るが増え、毎日皆で「歩いた」と成長を喜んでいきます。

まだまだ、甘えて抱っこを求められることも多く、子どもの気持ちをしっかり受け止めていけるように安心感を育み、養育者との情緒的な絆作りを大切にしています。グループのモットーは「子どもの気持ちをまごこと受け止めよう」です。



### ぞうグループ

1歳6ヶ月〜2歳



ぞうグループは、月齢が一番高い小規模グループです。

家庭に近い養育環境で、子どもたちがゆったりと過ごせるような空間を提供しています。

小規模グループであるため、家庭的養育環境で、豊かな体験を養育者と共有することを大切にしており、子どもと1対1で過ごす機会をできるだけ多く設け、園外保育に出かけたり、個別に遊びに行ったりし、深い愛着関係と信頼関係を築き、子ども一人ひとりの気持ちが満たされるような対応を心掛けています。

グループのモットーは「養育者との個別のかかわりを大切にしよう」です。



乳児院の業務は、子どもの生命と人権を守り、子どもたちが心豊かに健やかに成長するよう温かく養育をすること、保護者が子どもを養育出来る力をつけ、生活環境を整えられるように支援することです。

私たちは、このことを深く認識し、子育て支援に対する社会からの要請に応えるべく、日々研鑽に励んでいます。子どもたちの育ちを支える生活の場として、すべての職員が心を合わせ、子どもたちの幸福を実現するために努力してまいります。

# 青山保育所

## みんなの願いごとは…

7月7日は七夕の日。うさぎぐみの子どもたちは、七夕飾りを製作しました。0歳児の子どもたちは保育士と一緒に色紙にシールを貼りました。1歳児の子どもたちは、色紙にクレヨンでお絵描きをした後、シールを貼りました。シール貼りが初めての子が多く、最初は保育士が手伝いながら進めていきましたが、次第に「自分でする!!」とばかりにシールを手に取り上手に台紙から剥がして、色紙に貼り付ける姿が見られました。出来上がった飾りには前もってご家庭で記入していただいた「お願いごと」も貼り付け、一緒に笹に吊るして完成しました。笹に飾った飾りをお子さんとお家の方と一緒に探している姿が微笑ましかったです。皆さんの願いごとが叶いますように。



## カブトムシの成長

これまで、きりん組にいるカブトムシの幼虫について紹介しましたが、ついに幼虫からさなぎへと成長し、立派なカブトムシの成虫として登場してくれました。子どもたちは土から出てきたカブトムシに興味津々で、目が釘付けになっていました。今後も、このような実体験を通して、子どもたちが生き物に興味・関心を持てるよ

## 今日のおやつは…

うにしていきたいと思います。また、エサをあげたり、水をあげたりして子どもたちと一緒に大切に飼育していきます。



ばんだ組では、おやつ時間にバナナジュースを作りました。

「今日のおやつはバナナ」と思っていた子どもたち。バナナと共に運ばれてきたミキサーに、興味津々の様子。保育士が、バナナの皮をむき、ミキサーにバナナを入れ、お砂糖、牛乳を入れて、スイッチオン！ミキサーの音に大喜びで手を叩く子どもたち。バナナがバナナジュースになった事に感動している様子でしたよ。

ミキサーから、コップに注がれる姿もすっかりと見てから、みんなバナナジュースを味わって飲みました。「美味しい」と言って飲みほし、おかわりする子どもがほとんどでした。



## レッツ クッキング

ぞう組はクッキングをしました。今回は作るのはサンドイッチです。「あと何回寝たらクッキング？」と保育士に訪ねてきたり、「先生、エプロン持ってきたよ!」とカバンに入れてきたエプロンを自分から出して、保育士に渡しに来る姿もたびたび見られ、心待ちにしているようでした。



クッキング当日は、自分で出来るところまでエプロンを身に付けたり、友達が困っていると手伝ってあげたりする姿も見られ、さすがは年長児さん、と感心する一面もありました。

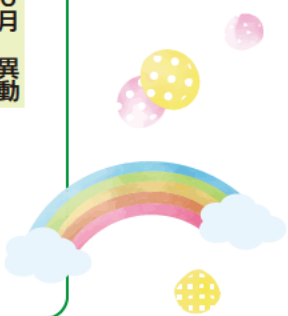
材料が自分たちのグループに揃うと早速、自分の好きな具を丁寧に挟む子、あれもこれもと具を次から次へと乗せている子など夢中になって作っていました。出来上がると嬉しそうに友だちや保育士に見せていました!また、自分で作ったサンドイッチは格別だったようで、普段、おか

わりしない子どもたくさん食べ、大満足のようでした。とても手軽に出来るメニューなので是非、ご家庭でもお子さんと一緒に作らてはいかがでしょうか?

## “自制心”と“やり抜く力”

先日参加した講演会でこのようなお話がありました。幼児期には、生きる力・学力テストで測ることができない力である、非認知能力を伸ばしていくことが大切で、その中でも特に「自制心」と「やり抜く力」を身に着けることが将来の子どもたちの生活に大きな意味を持つことになるのだと講師の先生はおっしゃいました。

今年から保育指針も改訂され、その中でも非認知能力の大切さが謳われております。これからの保育の中でこの大切な力を培っていくことの重要性を再認識させられた講演会でした。子どもたちに関わっていく私たち大人は、このことを頭において子どもたちに関わっていくべきですね。



## 2018年度 4月~7月1日 職員の異動

- 6月 異動
  - 児童養護施設から乳児院 有永 奈津美 (保育士 6月1日付)
- 7月 異動
  - 乳児院から児童養護施設 前原 彩 (保育士 7月1日付)

# 野口保育所

新年度がスタートして3ヶ月が経ちました。子どもたちは毎日元気に保育士や友だちと楽しく過ごしています。  
7月から、プール遊びも始まりました。子どもたちの様子を少しずつですが、お伝えしたいと思います。



## 子どもの日のお楽しみ会

毎年子どもの日を兼ねて、由来のお話を聞いたりコーナー遊びをしています。今年のメインの遊びは絵の具を使って、みんなで大きなこいのぼりを作ろうでした。  
0歳〜5歳まで足や手筆を持ってペタペタとダイナミックに描いていました。給食の先生が作ってくれたランチも好きな物ばかりで、終始ニコニコの子どもたちでした。

## 親子遠足



新年度初めての保護者参加の行事でした。  
当日はお天気にも恵まれ、みんなで元気に触れ合い体操や親子ゲームをしました。子どもたちと保護者の方々また職員の良い声がたくさん響き、親睦もはかれた楽しい遠足でした。

## 芋の苗植え



3歳・4歳・5歳児と一緒に食育の環境として、芋の苗植えに「農業文化公園」まで行ってきました。  
天候の心配もありましたが、お天気にも恵まれ行うことができました。



おうちの方が作ってくれたおにぎり弁当を持ってバスに乗り子どもたちも大興奮でした。農業文化公園では担当の方のお話を聴いたり、苗を楽しそうにまた上手に植えることができていました。  
10月には全クラス「親子遠足」として芋

ほりに行く予定です。植えて終わりにするのではなく、芋の成長を子どもたちと見守りながら、食べ物の大切さや収穫の楽しみなどを学んでいきたいなと思います。

## 保育参観

今年度、保育参観を2日間行いました。梅雨時期ということもあり室内での活動が主でしたが、各クラスの内容を保護者の都合の良い日に参観してもらおうことができました。  
子どもたちの保育園での様子が見れる機会をたくさんつくっていきたくと思います。

## 七夕会



今年の内容は七夕の由来のお話を聞いたり見たり、担当と5歳児がマジックショーもしてくれました。一番大きいお兄ちゃん・お姉ちゃんがしてくれるので他の園児もくぎづけでした。  
昼食は流しそうめんの予定でしたが、雨天のため断念し、お部屋で笹の葉を見ながら、そうめんを頂きました。



## 保育カウンセラー

今年度より子ども・保護者・職員への支援として月に1回保育カウンセラーの方が園へ出向いてくれています。  
子どもや保護者への支援として、それぞれの立場から話し合い、良い支援を検討したり、カウンセラーは専門性が異なるので気が付くことも違い色々な面で力強い存在だと感じています。  
保育カウンセラーと連携をとりながら、子ども・保護者・職員へフォローしていき、よりよい育ちに向かっていけるよう、また良い支援ができるようにしたいと思います。

## グレースホームの集い

栄光園を巣立った卒園生、栄光園を支援して下さる皆様、そして生活している子どもたちの集いとして

「バーベキューの夕べ」を本年度は、  
**8月19日(日)17時より**園庭にて開催します。

お気軽においで下さい。  
事前に電話をいただければ助かります。もちろん参加費は無料ですし、お志等も固く辞退させていただきます。

**連絡先** 栄光園 TEL0977-23-2827 別府市南荘園町3組  
クリスマス会は、12月15日(土)14時より開催予定です。

2017年度

決算報告

貸借対照表

(自)2017年4月1日(至)2018年3月31日

(単位:円)

## 資産の部

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
流動資産	188,050,382	22,886,028	49,681,842	55,353,841	35,310,753	24,817,918
基本財産	267,694,033	0	239,180,909	16,729,717	6,748,433	5,034,974
その他の 固定資産	362,733,650	265,573	123,481,180	180,269,735	29,395,629	29,321,533
資産の部合計	818,478,065	23,151,601	412,343,931	252,353,293	71,454,815	59,174,425

## 負債の部

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
流動負債	20,683,908	205,496	8,286,771	3,064,743	4,320,265	4,806,633
固定負債	44,023,918	0	12,557,160	10,303,802	10,233,654	10,929,302
負債の部合計	64,707,826	205,496	20,843,931	13,368,545	14,553,919	15,735,935

## 純資産の部

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
基本金	119,370,926	0	65,190,353	45,671,093	8,509,480	0
国庫補助金等 特別積立金	154,498,942	0	133,419,087	12,133,135	6,721,050	2,225,670
その他の 積立金	280,228,000	0	96,139,000	151,622,000	17,747,000	14,720,000
次期繰越活動 増減差額	199,672,371	22,946,105	96,751,560	29,558,520	23,923,366	26,492,820
純資産の部合計	753,770,239	22,946,105	391,500,000	238,984,748	56,900,896	43,438,490
負債及び 純資産の部合計	818,478,065	23,151,601	412,343,931	252,353,293	71,454,815	59,174,425

## 社会福祉法人 栄光園

2017~2021年 評議員

2017~2019年 役員

評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	評議員	監事	監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事長
平野	細井	長野	齋藤	池田	友永	滝口	吉本	熊谷	近藤	猪股	安部	江口	
紀美代	哲也	真行	康丈			安智	登喜子	通功	敏安				

## 2017年度寄付・招待・奉仕報告

項目	協力者人数	金額	備考
賛助金	101名	1,674,000円	子どもの養育の事業費等
一般寄付	62名	3,017,000円	高校生の部活 児童の習い事 児童の社会体験
自立進学資金	29名	867,000円	卒園者自立生活支援 (無利子貸付と返済)含 外国研修(指定寄付金)
特別物品寄付 招待 奉仕	203名		学習ボラ、農作物・菓子類 寄付、コンサート招待、 芋掘り・菊掘り等
計	395名	5,558,000円	

2017年度

## 決算報告

## 資金収支計算書 (自)2017年4月1日(至)2018年3月31日

(単位:円)

## 事業活動による収入

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
児童福祉事業収入	422,334,729	0	230,468,083	191,866,646	0	0
保育事業収入	209,796,880	0	0	0	114,242,871	95,554,009
経常経費寄附金収入	5,528,000	1,869,000	3,312,000	347,000	0	0
受取利息配当金収入	70,552	851	20,203	44,210	1,973	3,315
その他の収入	6,015,582	2,060,280	2,296,624	445,000	1,213,678	0
事業活動収入計①	643,745,743	3,930,131	236,096,910	192,702,856	115,458,522	95,557,324

## 事業活動による支出

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
人件費支出	466,419,387	0	164,245,876	144,867,805	83,077,731	74,227,975
事業費支出	65,835,901	0	29,032,644	13,307,633	11,205,771	12,289,853
事務費支出	38,649,057	3,364,052	13,706,522	10,196,377	7,219,741	4,162,365
その他の支出	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計②	570,904,345	3,364,052	206,985,042	168,371,815	101,503,243	90,680,193

## 事業活動資金収支差額

事業活動資金収支差額③=①-②	72,841,398	566,079	29,111,868	24,331,041	13,955,279	4,877,131
-----------------	------------	---------	------------	------------	------------	-----------

## 施設整備等による収入

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
固定資産売却収入	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入合計④	0	0	0	0	0	0

## 施設整備等による支出

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
設備資金借入金元金償還支出	2,000,000	0	2,000,000	0	0	0
固定資産取得支出	8,330,481	0	3,248,657	3,786,024	1,025,800	270,000
施設整備等支出合計⑤	10,330,481	0	5,248,657	3,786,024	1,025,800	270,000

## 施設整備等資金収支差額

施設整備等資金収支差額⑥=④-⑤	-10,330,481	0	-5,248,657	-3,786,024	-1,025,800	-270,000
------------------	-------------	---	------------	------------	------------	----------

## その他の活動による収入

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
長期貸付金回収収入	0	0	0	0	0	0
その他の活動による収入	0	0	0	0	0	0
その他の活動収入計⑦	0	0	0	0	0	0

## その他の活動による支出

科目	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
積立資産支出	49,114,786	0	17,837,800	19,995,240	6,749,026	4,532,720
その他の活動による支出	0	0	0	0	0	0
その他の活動支出計⑧	49,114,786	0	17,837,800	19,995,240	6,749,026	4,532,720

## その他の活動資金収支差額

その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	-49,114,786	0	-17,837,800	-19,995,240	-6,749,026	-4,532,720
-------------------	-------------	---	-------------	-------------	------------	------------

## 当期資金収支差額合計

	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
当期資金収支差額合計⑩=③+⑥+⑨	13,396,131	566,079	6,025,411	549,777	6,180,453	74,411

## 前期末支払資金残高

	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
前期末支払資金残高⑪	155,970,343	22,114,453	37,369,660	51,739,321	24,810,035	19,936,874

## 当期末支払資金残高

	総合計	法人本部	児童養護施設	乳児院	青山保育所	野口保育所
当期末支払資金残高⑩+⑪	169,366,474	22,680,532	43,395,071	52,289,098	30,990,488	20,011,285

# 栄光園のご支援者

## ご支援ありがとうございます。

栄光園は多くの皆様の継続した温かい思いにより支えられてきたことを心から感謝いたしております。皆様のこのような思いは子どもたちの成長に、また、働く私たち職員への励みに大変大きな力となっていることをいつも嬉しく思います。

この支援の核になってるのが「賛助会」です。半世紀近く賛助会会長として、また、嘱託医としてご奉仕いただきました松本小児科医院の松本常圃先生が会長職を退かれ、賛助会名誉会長になりました。その後任として今年度より、現在、松本小児科医院の理事長で院長でもあられ、現在嘱託医として栄光園を支えていただいております松本重孝先生が賛助会の会長をお引き受けいただくことになりました。全く感謝であります。

世代を超えて栄光園をお支えいただいております皆様の上に神様の豊かな祝福があります。よつお祈りいたしております。

【2018年4月1日より2018年6月30日(日)】

## 賛助金

- |         |        |
|---------|--------|
| 安部道人様   | 大分市    |
| 大内矯正歯科様 | 大分市    |
| 岡口文明様   | 大分市    |
| 金谷正明様   | 愛知県大府市 |
| 川村隼秋様   | 大分市    |
| 立花且子様   | 熊本市    |
| 原田政様    | 大分市    |
| 久恒正典様   | 別府市    |
| 帆足和生様   | 別府市    |
| 帆足琢也様   | 別府市    |
| 匿名様     | 東京都練馬区 |
| 舛田泰義様   | 兵庫県西宮市 |
| 増田百枝様   | 別府市    |
| 山口産業㈱様  | 日田市    |
|         | 別府市    |

## 一般寄付

- |                |        |
|----------------|--------|
| 川野武士様          | 別府市    |
| 小手川裕市様         | 別府市    |
| 匿名様            |        |
| 匿名様            |        |
| 長野哲也様          | 豊後大野市  |
| 奈良女子大学同窓会佐保会   | 大分市    |
| 大分支部代表安部照子様    | 別府市    |
| 日本基督教団別府不老町教会様 | 別府市    |
| 東九州短期大学様       | 中津市    |
| 八代会 会長河野一昭様    | 速見郡日出町 |
| 八代会 首藤広文様      | 八代会協力者 |
| 八代会 中根伸一様      | 八代会協力者 |
| 八代会 角野勝久様      | 八代会協力者 |
| 八代会 佐藤秀徳様      | 八代会協力者 |
| 八代会 浅野誠三郎様     | 八代会協力者 |
| 八代会 佐藤聖二郎様     | 八代会協力者 |
| 八代会 嶋田徳行様      | 八代会協力者 |
| 八代会 松尾拓也様      | 八代会協力者 |
| 松本重孝様          | 別府市    |
| 松本常圃様          | 別府市    |
| 河野武士様          | 別府市    |
| 大木様            | 豊後高田市  |
| 鶴友会様           | 別府市    |
| 緑川美津様          | 別府市    |
| 松本博子様          | 別府市    |
| 由佐様            | 別府市    |
| 伊豆富生様          | 別府市    |
| (有)玉川電化センター様   | 別府市    |
| 渡辺誓一様          | 大分市    |

## 自立進学資金

- |       |     |
|-------|-----|
| 安東秀典様 | 大分市 |
| 堤峰子様  | 国東市 |
| 辛島陽子様 | 別府市 |
| 梶原康弘様 | 大分市 |
| 匿名様   | 別府市 |

## 特別物品寄付

- |             |            |
|-------------|------------|
| 玉ねぎ         | NPO法人むぎの会様 |
| シヤツ・ジーンズ等   | 朝来野義の会様    |
| 夏みかん        | 東藤信様       |
| 書道道具        | 荒金節子様      |
| ケーキ・なす・トマト苗 | 安東秀典様      |
| 絵本          | 安部良一様      |

- |                       |                  |
|-----------------------|------------------|
| シュウクリーム               | 石村萬盛堂様           |
| 安納いもの苗                | 井上せつ子様           |
| 甘夏ミカン                 | 上杉敬三様            |
| 玄米                    | 大分県社会福祉協議会様      |
| 玉ねぎ                   | 大津留亀寿様           |
| ポン菓子                  | 辛島陽子様            |
| 衣類他                   | 河合悦子様            |
| 衣類                    | 川野美香代様           |
| 菓子                    | 木本芳子様            |
| 衣類                    | 隈井賀子様            |
| パン                    | コクラート様           |
| 布団多数・本                | 塩田久美様            |
| 女子衣類                  | 染谷貴志様            |
| お菓子                   | 藤堂宏志様            |
| 安納いもの苗                | 匿名様              |
| おもちゃ                  | 匿名様              |
| 城島招待券                 | 匿名様              |
| なす・トマト苗               | (有)中島生花店様        |
| 衣類                    | 中村耕吉様            |
| 洗剤・文具                 | 中村里子様            |
| お菓子                   | 中山田正春様           |
| 筒・シイタケ                | 九州錦運輸様           |
| ミカン・梨                 | 二宮鶯様             |
| 水筒                    | 野口克子様            |
| 食材                    | フルゴスペルイエスキリスト教会様 |
| 書籍・広報誌                | 本郷貞雄様            |
| 美術本・歴史本等              | 前畑隆幸様            |
| 衣類                    | 宮崎孝義様            |
| 衣類・はきもの・タオル           | 村瀬久美子様           |
| 書籍                    | 望月耕二郎様           |
| オペラトマト                | 森山拓様             |
| 進級祝いカステラ              | 山口香様             |
| お菓子 (有)東海レジャーキャロル上峰店様 | 山口香様             |
| お菓子                   | 旅館千湯樓様           |

## 招待・奉仕

- |              |              |
|--------------|--------------|
| 小中学習ボランティア   | 安東秀典様        |
| 小中学習ボランティア   | 井上せつ子様       |
| 小中学習ボランティア   | 山口香様         |
| 小中学習ボランティア   | 木本直美様        |
| 書道           | 荒金節子様        |
| ピアノレッスン      | 奥山靖子様        |
| 児童散髪         | kヘア様         |
| ゲームボランティア    |              |
| STEP FORWARD | STEP FORWARD |
| たけのこ掘り招待     | NPO法人麦の会様    |

## 賛助会員募集

年会費、一口千円、但し、何口でも、分割可。  
ご連絡いただければ職員が参上します。栄光園賛助会事務所は、別府市南荘園町3組です。  
賛助会員の皆様には、栄光園の広報誌「栄光園だより」を送付させていただきます。



## 苦情等相談窓口

\*法人および各施設での苦情等は下記の連絡先へご相談ください。  
tel.0977-23-2827  
fax.0977-23-7520  
mail eikoen@live.jp

## 編集後記

### 暑中お見舞い申し上げます。

毎年のように訪れる7月初めの集中豪雨には心痛めます。特に今年は広島、岡山を中心に200名近い方が天に召されました。心からお悔やみ申し上げます。また、罹災された皆様の上に、神様の平安が与えられますようにとお祈りいたしております。雨なくしては、どのような食物も育ちません。慈雨として感謝の気持ちを持つ大切さを忘れてはなりません。雨とお付きあいでは謙虚さが試されているのかもしれない。子どもたちは雨によってもたらされる海の幸・山の幸にも日々感謝して過ごしたいと話しております。

(敏)